

公立病院経営改善事例等調査・研究事業の実施

1. 趣 旨

(1) 経営改善等に係る事例集の作成・公表

現在、各公立病院は「公立病院改革プラン」に基づき、病院事業経営の改革に総合的に取り組んでいる。「公立病院改革プラン」の実質的な初年度である平成21年度における公立病院の決算の状況は、経常損益が約1,100億円の赤字となり、各公立病院の取組により平成20年度に比べ740億円程度改善されたものの、平成16年度から6年連続して赤字が1千億円を超え、また全体の約6割が経常損失を生じるなど、公立病院の経営は、依然として大変厳しい状況にある。

このため、今後の各公立病院の経営改善の取り組みの参考となるよう、平成22年度の総務省事業として、平成21年度における各公立病院における取組事例を中心に、調査・研究を行い、経営改善等に係る事例集を作成・公表する。

(2) 調査研究の対象

各公立病院の経営改善に係る取組で、他の参考となる事例について調査し、地方公共団体向けに情報提供を行う。

(3) 研究会の開催

事業等の実施に当たり、意見を伺うため有識者等を招き、研究会を開催する。

2. 調査・研究の内容

(1) 公立病院の経営改善等に係る取組事例

- 「小規模」、「中規模」、「大規模」病院別に事例選定
- 経営形態見直し(地方公営企業法全部適用、地方独立行政法人、指定管理者制度等)や再編・ネットワーク化に係るバランスを勘案して事例選定
- 医師確保対策に係る取組事例選定

(2) 公開等の扱い

研究会の会議の開催予定、配付資料、成果物等は報道機関等に公開、HP 掲載(会議は非公開)

3. 「公立病院経営改善事例等実務研究会」の開催

(1) 構成員

別紙のとおり

(2) 研究会に助言を求める事項

- ・経営改善事例の選定等
- ・調査、研究における着眼点、公立以外で比較対照すべき病院事例の紹介 など

(3) スケジュール

11月中に第1回会合

年度末までに3~4回程度開催し、事例集を刊行